

鶴寿の里ナーシングホーム 通所リハビリ便り

第2号 平成27年4月

編集・発行 社会福祉法人 久喜同仁会
指定通所リハビリテーション事業所
鶴寿の里ナーシングホーム
Tel 0480(24)0066

ムッシュ村松の
「腹が減ってはリハビリできぬ」①



【管理栄養士 村松昭信】

食事を担当しております、栄養士の村松です。笑い声あふれる通所ルームに、お食事と共に邪魔させて頂き、いつも元気をもらっています。

食事は栄養補給の目的だけでなく、食べる楽しみ、家族・友との団らん、季節の表現など、多くの役割があると考えます。

当施設では栄養計算はもちろんです、お体に合った形態・治療食や、行事食、バイキングなど、様々な食事を用意しています。ちなみに四月は、二十三日にバイキングにて握り寿司などの提供を予定しています、お楽しみに！

これからも利用者様の楽しみのひとつになれるよう、頑張りたいと思います。それではまた、ランチタイムに逢いましょう！



雑祭喫茶にて、「ホットケーキ作り」をしているところです。おいそう！



今月の行事

お花見昼食会・バスハイク

うららかな春らしい暖かい季節となり、桜も満開となりました。今年も施設南側の遊歩道で、三月三十一日(火)・四月一日(水)に『お花見昼食会』を行いました。満開の桜の下、皆さんで昼食を楽しみました。

近隣の桜も満開となりましたので、四月三日(金)には吉羽公園への『バスハイク』を行いました。春の午後のひと時を、一面、桜色の景色の中、ゆっくりと過ごしました。

春風を感じに戸外へ出るのも良いものですね。今後も、いろいろな行事を企画していきます。お楽しみに！(大武)

一面の桜に
笑顔いっぱい！



編集後記

ついこの間まで『寒い、寒い』とオーバーコートを着て文句を言っていました。が、とてもいい季節になりました。外出の機会も増えると思いますが、転倒に気をつけてお過ごしください。【Overseer】